

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成24年2月9日 第57号
浜田市農林業支援センター

はじめに

2月に入り、節分が過ぎ立春を迎えました。この時期の農家の皆さんは、確定申告の書類整理に多忙な時期であると思います。また、果樹農家の皆さんは、寒肥、剪定、雪害対策、施設の点検や修繕等、農閑期といいながら、今年一年を決める大事な時期でもあります。寒さで硬くなった体に怪我等無いよう充分気をつけて作業を行っていただきたいと思います。

(浜田市農林業支援センター長 酒井 憲正)

1. 各支援チームからの話題

★ 新規就農者支援チーム (担当: 稲田・山岡)

新規就農者激励会!



1月26日、(財)しまね農業振興公社による平成23年度新規就農者激励会が開催されました。同公社では、技術向上や省力化などの研究活動に対する経費を助成しており、今年度は25名の方が取り组まれました。

浜田市では、金城町で就農されている中下祐介さんが、露地野菜における労働時間の削減を検討され、機械導入を行うことで省力化を図り、面積拡大に繋がるなど生産性の向上を実践されました。

今回の活動を契機に、今後の経営発展に繋がることを期待しています。



● 認定農業者支援チーム (担当: 松井・稲田)

青色申告農家の強い味方!

去る1月19日に「会計・税務研修会」(主催: 島根県農業会議)が開催され、認定農業者や農業法人の構成員など、たくさんの方に参加していただきました。

さて、今回紹介するのは、この研修会のうち「個人の部」のテキストとして配布された『よくわかる農家の青色申告』という書籍です。

全国農業会議所から毎年刊行されているこの本は、青色申告制度、手続き、記帳の実務、確定申告書の作成から申告まで、記入例を交えてやさしく解説した手引書で、インターネットでも購入することができます(定価 700円)。

平成23年分の確定申告には間に合わないかもしれませんが、これから青申を始める方はもちろん、ベテラン農家の皆さんもおさらいを兼ねて読んでみると、意外な発見があるかもしれません。

当支援センターに見本(担当者のバイブル)がありますので、興味のある方は見に来ていただいても結構です。



■ 集落営農組織支援チーム (担当: 鎌原・山岡)

集落営農シンポジウム

2月3日に大田市で島根県集落営農シンポジウムが開催され、約180名の参加がありました。

今回は、江津市の(農)川平みどりの事務局長 佐々木英夫さんの事例報告や、「次世代につなげる組織づくり」として農山村地域経営研究所長 楠本雅弘さんの基調講演がありました。

今回のシンポジウムでは、若者を雇用できる体制づくりや、世代交代可能な組織づくりとして、世帯主だけを組織の構成員にするのではなく、女性や後継者世代もメンバーに入れるようにするなどの貴重な意見を伺うことができました。今後の組織づくりの参考にしていきたいと思いました。



2. 西条柿生産組合『視察研修』開催



1月30日、いわみ中央西条柿生産組合による視察研修が行われ、JAいづも平田柿部会を訪れました。平田柿部会は地区単位の支部を構成し、役員会での意思決定を生産者一人ひとりに周知する体制をとっていることや、生産・販売・加工の各部会を設置することにより、生産から販売までを部会で管理できるシステムになっています。参加された組合員の方々からは、たくさんの質問や意見交換がありました。

平成23年は生産量も多く、実り多い年となりましたが、安定した生産を目指すための生産体制の整備は大きな課題といえます。引き続き生産の拡大が図られるよう、当支援センターも応援します。

3. 安全で美味しいキャベツ！『美味しまね認証』



『美味しまね認証』とは、高まりをみせている消費者の食の安全に対する意識に応えるため、島根県内で生産される「高い安全性」と「優れた品質」を兼ね備えた産品を生産する生産者・生産方法を知事が認証するものです。

浜田市ではこれまで赤梨（(有)サングリーン開発）と除草剤不使用米（(有)三隅町農業支援センターみらい）が認証されていましたが、このたびJAいわみ中央野菜生産振興協議会キャベツ部会（美味しまね認証グループ）のキャベツが加わりました。このキャベツは、過剰な肥料導入を抑えること、収穫時の刃物と荷づくり調製時の刃物を分けることなど、環境と衛生面に配慮し栽培されています。

JAいわみ中央のモットーである「人に愛・地球に愛・自然に愛」をスローガンにしていることから、愛称は「あいちゃんキャベツ」です。今後は栽培農家の増加を目指し、各種イベントでのPRを予定していますので、ぜひご賞味ください。

4. 真っ赤な宝石！『イチゴ狩り』オープン



きんた農園ベリーネでは、今年もイチゴ狩り観光農園がオープンしました。今年から入園時間が50分に延長され、また水曜日は女性の入園料が1,000円となるレディースデイなど、さらに多くの方に利用いただけるよう内容をリニューアルされました。完熟イチゴの爽やかな甘みと酸味を、ぜひお楽しみください。

- ◆入園料 大人（中学生以上）1,500円 小学生1,000円 3歳以上500円
※4～5月は 大人（中学生以上）1,300円 小学生800円 3歳以上500円
 - ◆入園時間 50分食べ放題
 - ◆開園時間 10:00～16:00
- お問い合わせ きんた農園ベリーネ
TEL: 0855-42-2515

5. 研修希望者の現地視察会

2月4、5日に「浜田市ふるさと農業研修生」希望者の現地視察会がありました。浜田市内の研修受入農業者等を訪問し、経営の概要や研修内容について説明を受けました。その中で「目標を明確にすることが大切である」とお話があり、参加者は真剣に聞き入っていました。



今回の視察会以降、短期研修と面接を経て、4月から研修スタートとなります。今後も希望者を就農に導けるよう、また研修を通して新たな担い手確保に努めていきたいと思っております。

- 当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。
- ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741 (JAいわみ中央本所分館2階)

TEL: 0855-22-3500 FAX: 0855-22-3477 E-mail: n-shien@city.hamada.shimane.jp